

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年7月30日

上場会社名 養命酒製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2540 URL <https://www.yomeishu.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 英雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 経営企画部長 (氏名) 井川 明 (TEL) 03-3462-8138
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の業績 (2025年4月1日~2025年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,338	△1.3	88	234.8	398	55.8	300	53.7
2025年3月期第1四半期	2,369	△2.9	26	△86.5	256	△42.2	195	△37.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	21.69	—
2025年3月期第1四半期	14.13	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	52,548	45,632	86.8
2025年3月期	53,518	46,062	86.1

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 45,632百万円 2025年3月期 46,062百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	—	—	45.00	45.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	45.00	45.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,990	5.9	240	237.3	520	63.8	370	55.4	26.71
通期	10,510	4.9	530	313.1	1,040	65.9	1,070	57.4	77.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期1Q	16,500,000株	2025年3月期	16,500,000株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期1Q	2,641,698株	2025年3月期	2,648,345株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2026年3月期1Q	13,851,994株	2025年3月期1Q	13,834,184株
------------	-------------	------------	-------------

(注) 当社は「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第1四半期累計期間(2025年4月1日から2025年6月30日まで)におけるわが国経済は、緩やかに回復しており、景気の先行きについては、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が期待されるものの、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっていることに加えて、物価上昇の継続が消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響もわが国の景気を下押しするリスクとなっており、依然として先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中で当社は、経営理念「生活者の信頼に応え、豊かな健康生活に貢献する」の下、事業ビジョン「すこやかでより良い時間を願う人々を応援する」に基づき、中期経営計画(2022年4月～2027年3月)において、「次の100年に向けた成長投資と持続的成長基盤の確立」を基本戦略と定め、「養命酒」及び酒類・食品の卸売販売を中心とする既存事業の収益力強化(深化)と、これまで取り組んできた「くらすわ」ブランドを中心とした新たな事業基盤の構築(探索)を同時に行う「両利きの経営」を推進し、収益性を確保しつつ成長投資を行い、新たな企業価値の創造に取り組んでおります。

当第1四半期累計期間の業績は、くらすわ関連事業が伸長したものの、「養命酒」が前年を下回ったことにより売上高は2,338百万円(前年同期比1.3%減)、営業利益は国内「養命酒」の販促活動の見直しにより88百万円(前年同期比234.8%増)、経常利益は398百万円(前年同期比55.8%増)、四半期純利益は300百万円(前年同期比53.7%増)となりました。

セグメント別には以下のとおりです。

なお、当第1四半期会計期間より、従来「くらすわ関連事業」に含めていた外販(他社チャネル販売)を、組織の見直しに伴い「養命酒関連事業」の「酒類・食品」に表示方法を変更しております。これに伴い前年同期比については、前年同期の実績値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

<養命酒関連事業>

国内「養命酒」については、新聞及びWeb等の広告を実施したほか、お客様とのダイレクトコミュニケーションを重視し、店頭等での接点強化及び卸店やドラッグストア等主要販売チャネルである小売店と協働して陳列強化等の店頭販促に取り組んだものの、物価上昇による消費行動への影響等の要因により、売上高は1,615百万円(前年同期比8.4%減)となりました。酒類・食品については、外販(他社チャネル販売)のギフト販売が堅調に推移したこと等により230百万円(前年同期比5.4%増)となりました。海外(海外「養命酒」を含む国外販売)については、「養命酒」の売上が前年を下回ったことにより、28百万円(前年同期比43.6%減)となり、不動産賃貸・太陽光発電については、96百万円(前年同期比2.3%減)となりました。

以上により、養命酒関連事業の売上高は1,970百万円(前年同期比7.5%減)となりました。

<くらすわ関連事業>

店舗は、昨年10月の「くらすわの森」のグランドオープン、昨年11月からの都内ベーカリーの新規出店等により売上が伸長しました。通信販売は、通信販売専用ブランド「まいにち養生365(まいにちようじょうさんろくご)」において新商品を投入したほか、「五養粥」、「幸健生彩DX」が売上に寄与し、堅調に推移しました。

以上により、くらすわ関連事業の売上高は368百万円(前年同期比53.7%増)となりました。

「くらすわの森」は、“すこやかな体験”の場として魅力的なエリア作りに継続して取り組んでおります。敷地内の散策路や森林整備を進めており、今後は更なるコンテンツの強化を図ってまいります。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ970百万円減少し、52,548百万円となりました。これは主に現金及び預金が756百万円、投資有価証券が保有株式の時価評価等により271百万円それぞれ減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ540百万円減少し、6,915百万円となりました。これは主に流動負債のその他に含まれる未払費用が191百万円、固定負債のその他に含まれる長期預り金が276百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ429百万円減少し、45,632百万円となりました。これは主に利益剰余金が配当金の支払626百万円と四半期純利益300百万円の計上により326百万円、その他有価証券評価差額金が118百万円それぞれ減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。なお、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに公表いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,710,818	4,954,694
売掛金	2,072,423	2,175,589
有価証券	—	99,460
商品及び製品	611,696	613,613
仕掛品	143,265	147,151
原材料及び貯蔵品	1,135,552	1,190,208
その他	499,191	484,812
流動資産合計	10,172,947	9,665,529
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	7,392,220	7,290,799
その他（純額）	4,790,421	4,703,718
有形固定資産合計	12,182,641	11,994,518
無形固定資産		
	125,359	115,948
投資その他の資産		
投資有価証券	24,834,328	24,563,049
長期預金	5,200,000	5,200,000
その他	1,010,442	1,016,082
貸倒引当金	△6,740	△6,740
投資その他の資産合計	31,038,031	30,772,392
固定資産合計	43,346,032	42,882,859
資産合計	53,518,979	52,548,389
負債の部		
流動負債		
買掛金	173,575	176,065
未払法人税等	49,858	47,657
賞与引当金	190,689	104,450
その他	841,068	743,568
流動負債合計	1,255,191	1,071,741
固定負債		
役員退職慰労引当金	30,000	—
その他	6,171,606	5,844,145
固定負債合計	6,201,606	5,844,145
負債合計	7,456,797	6,915,886

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,650,000	1,650,000
資本剰余金	760,741	760,741
利益剰余金	39,209,239	38,883,145
自己株式	△4,785,046	△4,769,693
株主資本合計	36,834,934	36,524,193
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	9,227,248	9,108,309
評価・換算差額等合計	9,227,248	9,108,309
純資産合計	46,062,182	45,632,502
負債純資産合計	53,518,979	52,548,389

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,369,546	2,338,526
売上原価	966,207	1,052,600
売上総利益	1,403,338	1,285,926
販売費及び一般管理費	1,376,785	1,197,021
営業利益	26,553	88,905
営業外収益		
受取利息	13,278	15,367
受取配当金	220,331	299,121
その他	4,363	6,208
営業外収益合計	237,972	320,697
営業外費用		
支払利息	7,720	9,987
その他	705	617
営業外費用合計	8,426	10,604
経常利益	256,099	398,997
特別利益		
収用補償金	736	—
特別利益合計	736	—
特別損失		
固定資産除却損	2,808	494
減損損失	—	13,256
特別損失合計	2,808	13,750
税引前四半期純利益	254,028	385,247
法人税、住民税及び事業税	56,000	82,000
法人税等調整額	2,556	2,757
法人税等合計	58,556	84,757
四半期純利益	195,471	300,489

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	2,057,506	239,717	2,297,223	—	2,297,223
その他の収益	72,322	—	72,322	—	72,322
外部顧客への売上高	2,129,828	239,717	2,369,546	—	2,369,546
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,129,828	239,717	2,369,546	—	2,369,546
セグメント利益又は損失(△)	517,079	△111,278	405,800	△379,247	26,553

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額 △379,247千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 損益計算書 計上額 (注) 2
	養命酒 関連事業	くらすわ 関連事業	計		
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,896,641	368,380	2,265,022	—	2,265,022
その他の収益	73,504	—	73,504	—	73,504
外部顧客への売上高	1,970,145	368,380	2,338,526	—	2,338,526
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,970,145	368,380	2,338,526	—	2,338,526
セグメント利益又は損失(△)	700,322	△229,436	470,886	△381,981	88,905

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額 △381,981千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期会計期間より、従来「くらすわ関連事業」に含めていた外販(他社チャネル販売)を、組織の見直しに伴い「養命酒関連事業」の「酒類・食品」に表示方法を変更しております。

なお、前第1四半期累計期間のセグメント情報については、変更後の区分により作成したものを記載しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	132,748 千円	205,419 千円